

北浜温泉（テルマス）廃止後の財産有効活用に関する サウンディング型市場調査の対話結果の公表

1. サウンディング型市場調査実施の経緯

北浜温泉（テルマス）が令和4年4月1日付けで廃止することが決定されたことにより、廃止後の財産有効活用の可能性について市場性等を調査するとともに、今後の方針についてあらゆる選択肢を排除することなく検討するため、温泉施設として継続することに限らず、民間事業者の自由な発想に基づく意見・提案を求めることを目的として実施いたしました。

なお、個別の対話で参加事業者からいただいた具体的な提案内容については、知的財産保護の観点から公表を差し控えます。

2. 調査対象施設

北浜温泉（テルマス）（別府市京町11番1号）

3. サウンディング型市場調査のスケジュール

サウンディング型市場調査実施の公表	令和3年11月29日（月）
事前説明会・現地見学会の開催	令和3年12月9日（木）
対話の実施	令和4年1月26日（水）・27日（木）

4. サウンディング型市場調査の参加者

(1) 事前説明会・現地見学会参加者

開催日時 令和3年12月9日（木）

場 所 北浜温泉（テルマス）

参加者 6事業者

内 容 事前説明会（実施要領の説明、施設の概要など）

現地見学会（屋外エリア、館内全般）

(2) 対話参加者

実施期間 令和4年1月26日（水）・27日（木）

参加者 4事業者

5. 対話結果の概要

対話参加者から提案された主な概要は次のとおりです。

利活用の概要について

温泉、運動、健康を組み合わせた提案や、商業施設等の事業者を誘致する提案、起業支援施設に関する提案をいただきました。

事業の概要について

- ・ 高齢者の健康維持や、運動に関する事業
- ・ 隣接するヶ浜公園と一体的に活用する事業
- ・ 施設を一部改修し、テナント業として活用する事業

財産の取扱い

賃貸とする提案がありました。

その他

- ・ 立地、ロケーション、アクセスが良い
- ・ 建物そのものはそのまま活用が可能
- ・ 事業期間は5年や10年程度を希望
- ・ 国、県が進める計画を踏まえ、エリア全体の活性化となる方向性を探るべき
- ・ 老朽化した設備や建物について、市の負担による改修を希望

6. 対話結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディング型市場調査では、引き続き温泉を活用した事業提案や、健康・運動を目的とした事業等の御提案をいただきました。

今後、市としましては、対話の結果並びに本市内部での協議・検討を踏まえ、北浜温泉（テルマス）の財産有効活用の可能性について、引き続き検討してまいります。